

## 「2022年12月短観（茨城県）」の解説

### 【判断D.I.】

- 業況判断D.I.は、製造業、非製造業ともに改善し、全産業では「良い」超幅が拡大しました。
- 先行き2023年3月までの予測では、製造業、非製造業ともに悪化し、全産業では「悪い」超に転化すると見込まれています。

### 【事業計画】

- 2022年度の事業計画をみると、業績は、前年度対比「増収・減益」となる計画です。設備投資は、前年度を上回る計画となっています。

### 【新卒採用】

- 企業の新卒採用計画は、2022年度は前年度を上回る見込み、2023年度も前年度を上回る計画となっています。

## I. 判断D.I.

### 1. 業況判断

- 企業の業況判断D.I.は、製造業（前回9→今回11）、非製造業（同2→同8）ともに改善し、全産業（同6→同9）でも2期連続で改善した。
  - 全国の動き（全国短観）をみると、製造業（前回0→今回2）、非製造業（同5→同10）ともに改善し、全産業（同3→同6）でも改善した。
- ◇ 県内の業種ごとの主な動きをみると、製造業では、化学が商品市況の下落などから悪化した。一方、非鉄金属、電気機械が供給制約の影響の緩和などから、金属製品が設備投資関係需要の増加などから、それぞれ改善した。
- ◇ 非製造業では、建設が設備投資関係需要の増加などから、小売が感染症の影響緩和に伴う来店客数の増加などから、運輸・郵便が倉庫需要の増加などから、それぞれ改善した。
- 先行き2023年3月までの予測では、製造業（今回11→先行き△2）、非製造業（同8→同0）ともに悪化し、全産業（同9→同△1）でも悪化が見込まれている。

## 2. 需給・在庫・価格判断

- 国内での製商品・サービス需給判断（全産業）は、製造業が「供給超過」に転化した一方、非製造業が「供給超過」幅を縮小したことから、全産業では「供給超過」幅を縮小した（前回 $\Delta 8$ →今回 $\Delta 5$ ）。先行きについては、「供給超過」幅の拡大を予測（今回 $\Delta 5$ →先行き $\Delta 10$ ）。
- 海外での製商品需給判断（製造業）は、「需要超過」幅をやや縮小した（前回 $12$ →今回 $11$ ）。先行きについては、「供給超過」への転化を予測（今回 $11$ →先行き $\Delta 5$ ）。
- 製商品在庫水準判断（全産業）は、「過大」超を解消した（前回 $5$ →今回 $0$ ）。
- 仕入価格判断（全産業）は、「上昇」超幅がやや拡大した（前回 $66$ →今回 $67$ ）。販売価格判断（全産業）は、「上昇」超幅が拡大した（同 $31$ →同 $39$ ）。先行きについては、仕入価格判断（全産業）は、「上昇」超で横ばいを予測（今回 $67$ →先行き $67$ ）。販売価格判断（全産業）は、「上昇」超幅の拡大を予測（同 $39$ →同 $41$ ）。

## 3. 設備・雇用人員判断

- 生産・営業用設備判断（全産業）は、「不足」超に転化（前回 $0$ →今回 $\Delta 1$ ）。先行きについては、「不足」超で横ばいを予測（今回 $\Delta 1$ →先行き $\Delta 1$ ）。
- 雇用人員判断（全産業）は、「不足」超幅が拡大した（前回 $\Delta 37$ →今回 $\Delta 41$ ）。先行きについては、「不足」超幅の縮小を予測（今回 $\Delta 41$ →先行き $\Delta 39$ ）。

## 4. 企業金融関連判断

- 資金繰り判断（全産業）は、「楽である」超幅が拡大した（前回 $6$ →今回 $11$ ）。金融機関の貸出態度判断（全産業）は、「緩い」超幅が拡大した（同 $15$ →同 $19$ ）。この間、借入金利水準判断（全産業）は、「上昇」超幅が拡大した（同 $4$ →同 $6$ ）。

## Ⅱ. 事業計画

### 1. 売上高

- 2022年度の売上高は、製造業（前年度比+10.2%）、非製造業（同+3.8%）ともに増収計画となり、全産業（同+7.2%）でも2年連続の増収となる計画（前回調査から+0.9%の上方修正）。

### 2. 経常利益

- 2022年度の経常利益は、製造業（前年度比△5.8%）、非製造業（同△1.8%）ともに減益計画となり、全産業（同△2.9%）でも2年連続の減益となる計画（前回調査から△0.5%の下方修正）。

### 3. 設備投資額

- 2022年度の設備投資額（ソフトウェアを含むく除く土地投資額）は、非製造業（前年度比△0.1%）が減少計画の一方、製造業（同+51.2%）が増加計画となり、全産業（同+31.3%）では2年振りの増加となる計画（前回調査から△1.1%の下方修正）。

### 4. 新卒採用（6月および12月調査）

- 新卒採用は、2022年度（前年度比+4.7%）が前年度を上回る見込みであり、2023年度（同+6.1%）も前年度を上回る計画。

以 上

(参考)

## 茨城県と全国の業況判断D. I. (全規模)の推移

